

4. 子どもの貧困対策に関することについて

問19 現在、県では、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、「子どもの貧困対策」の取組を進めています。

あなたは、子どもの貧困対策を進めるために、県や市町村にどのような政策を望みますか。

次の項目の中から3つまで選んで○をつけてください。

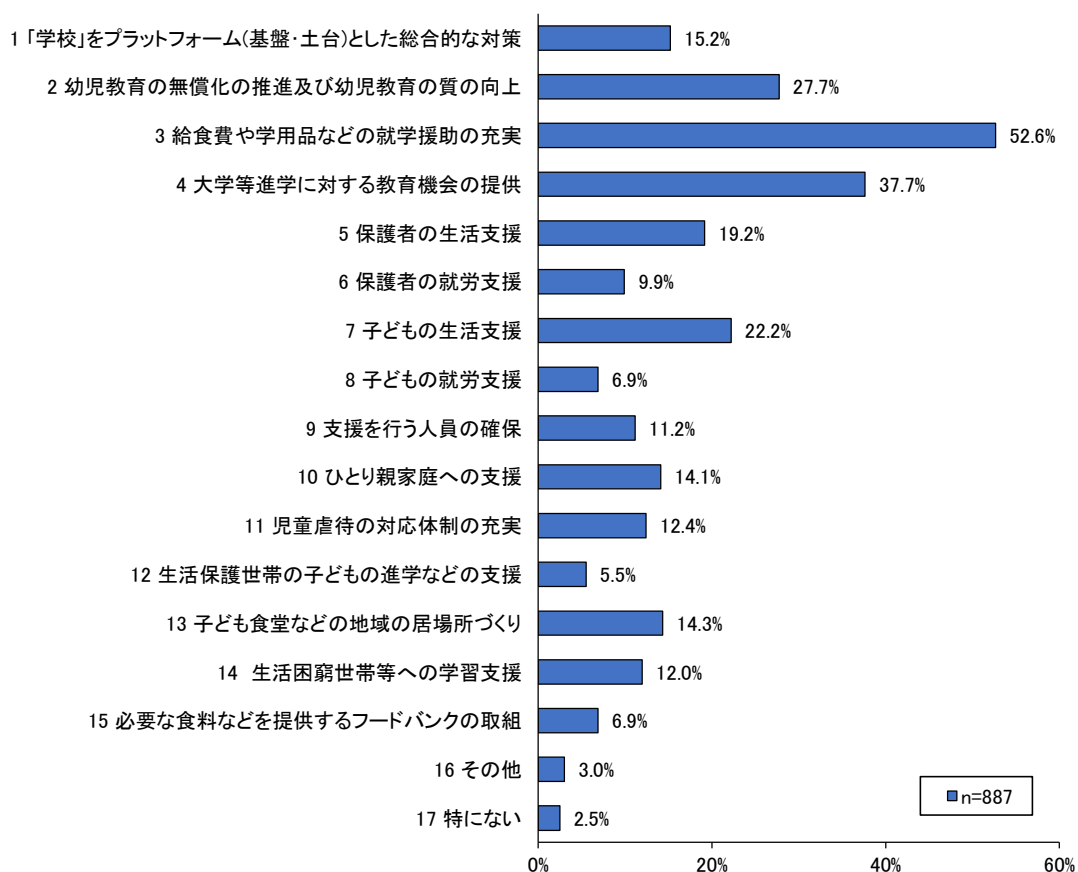
全体では、上位の3項目は「給食費や学用品などの就学援助の充実」の割合(52.6%)が最も高く、次いで「大学等進学に対する教育機会の提供」(37.7%)、「幼児教育の無償化の推進及び幼児教育の質の向上」(27.7%)となっています。

性別では、男女とも上位の項目の順位と割合は全体とほぼ同じ結果となっています。

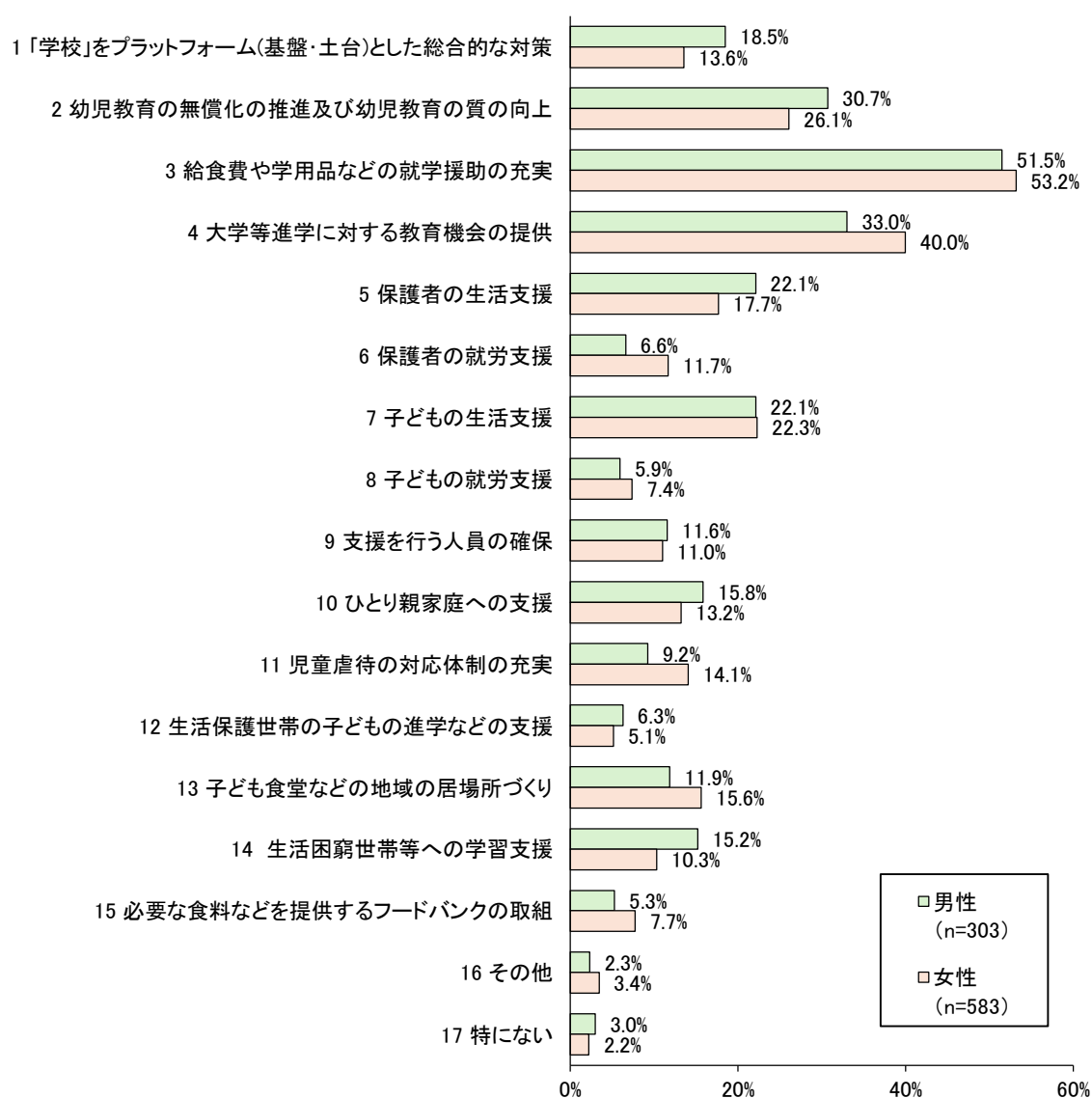
年代別では、各年代とも上位の項目の順位と割合は全体とほぼ同じ結果となっています。

過去調査との比較では、上位の項目の順位はほぼ同じ結果となっています。その中で、「給食費や学用品などの就学援助の充実」の割合は令和元年度から令和6年度は12.7ポイント高まっています(令和元年度:39.9%→令和6年度:52.6%)。

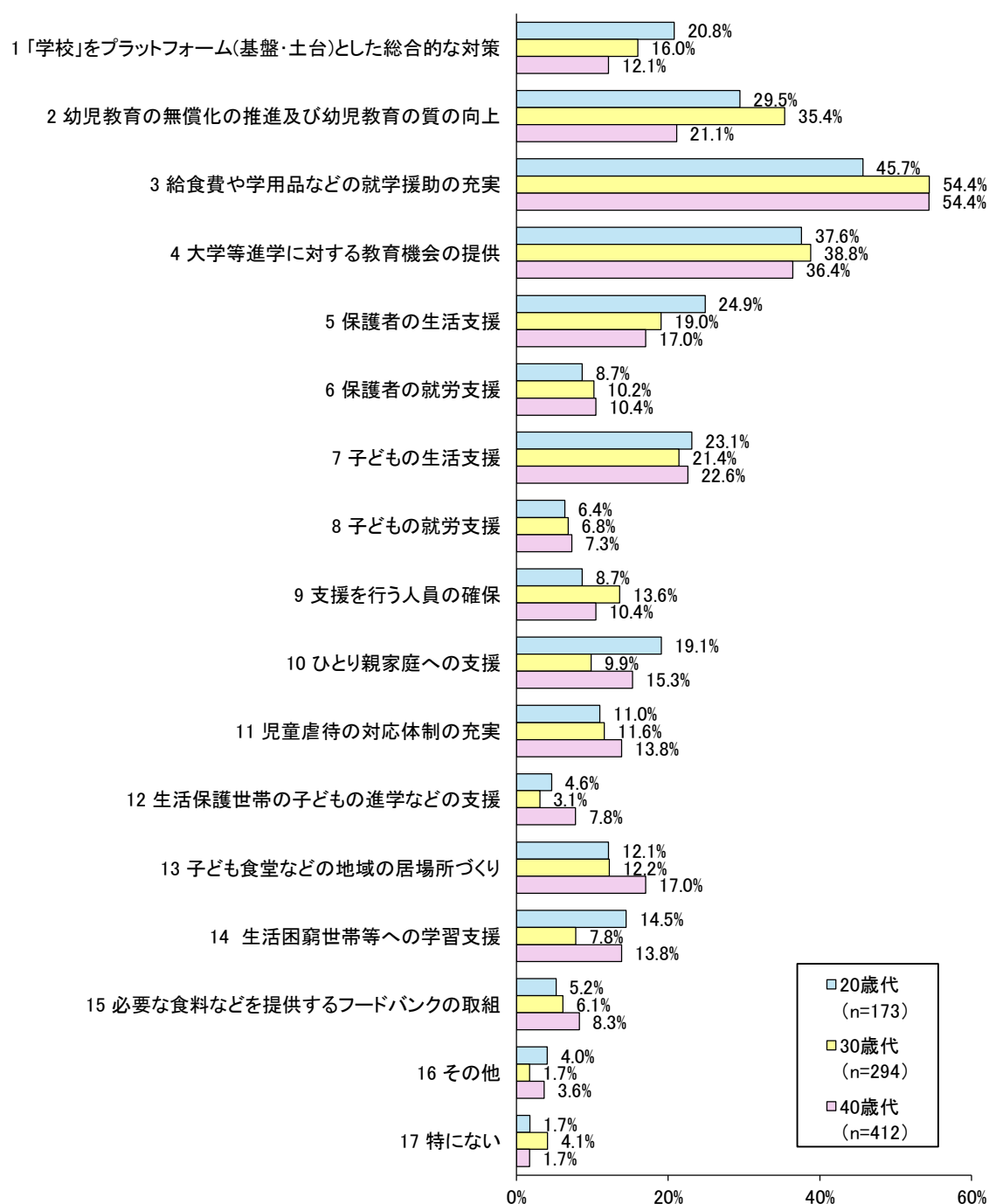
<全体>



<性別>



<年代別>



<過去調査との比較>

